

## 研究助成 応募用紙（課題研究）

### 課題研究 「アウトソーシングと図書館」

近年大学図書館において、経営・人事政策上の観点から業務のアウトソーシング化が急速に進められている。厳しいコスト削減と効率化の要請の中で、外部資源活用の新しいビジョンと戦略の策定を模索しているのが大半の図書館の現状と思われる。

そこで、現状の認識、問題点の顕在化、解決策（プロトタイプモデル）の提示・提言へ向けて、以下の多様な視点からの実態調査、分析、事例研究を募集する。

この課題について、以下の課題の中から研究テーマを定め研究計画を策定し、応募してください。

#### 「課題研究」の進め方について

- 1．課題研究については、「個人」、「グループ」、「機関」のいずれの研究形態でも応募することができる。
- 2．個人で応募される場合は、研究したい内容を決めて応募してください。同一内容の応募があった場合は、共同研究をお願いする場合があります。
- 3．グループまたは機関で応募される場合は、研究代表者を定めて応募してください。
- 4．研究助成額等は、他の研究助成と同様です。
- 5．応募にあたっては、あらかじめ所属長の了解を得ておいてください。

#### 《課題》

##### [業務再構築]

###### 1．アウトソーシングと基幹業務

基幹業務形成（コア・コンピタンスの確立）の取り組み事例とアウトソーシングを導入した業務の実態を把握し、将来的な業務再構築モデルを提案する。

###### 2．アウトソーシングと図書館員

アウトソーシング導入に伴う図書館組織の改編、専任職員の役割変化、継承すべきスキルと人材育成の方法について、事例を踏まえて今後のあり方を提言する。

##### [管理・運営]

###### 1．アウトソーシングの管理・運営

アウトソーシングの実態（範囲、内容・条件・期待値・要求スキル、危機管理対策等）を把握し、提案書・仕様書（質・量、目標レベルの具体的な指標と表現法）モデルの提示と実績評価方法を考察する。

###### 2．アウトソーシングの経費試算から費用対効果

経費の実態把握から業務別経費の試算、業務内容と職種別コスト比較、一般職能賃金比較から費用対効果を測定する。

##### [テクニカルサービスの委託化]

###### 1．テクニカルサービスの委託化による業務再編

発注、受入、整理、装備等の各作業についての工程分析に基づき、これまで異なる係・

部署で行われてきた業務のうち共通部分を洗い出し、委託による業務フロー効率化のモデルを構築する。

## 2. 目録データの品質向上のための調査と方策

アウトソーサー作成の目録データの品質を調査し、評価分析する。得られた知見から、目録業務委託の質的向上を図るために必要な方策を提示する。

### [パブリックサービスの委託化]

閲覧・レファレンスサービスカウンターの委託化の実態(導入形態)を把握し、実績評価モデルを提示する。

### [新しい委託業務モデル]

高能力司書派遣業務の開発(レファレンス担当、図書館経営専門職等人材バンクの形成可能性とそのビジネスモデル開発)を提案する。

( D 課題研究申込様式 )

年 月 日

私立大学図書館協会  
会 長 校 殿

申込代表者名



### 私立大学図書館協会研究助成申込書

「私立大学図書館協会研究助成規程」第4条第4号の課題研究による研究助成を得たく、下記および別紙のとおり、研究計画を付して、申込みいたします。

#### 記

1. 申 込 者

( 氏 名 )

( 所属図書館名 )

( 職 名 )

- (1) 代 表 者
- (2) 共同研究者
- (3) 同 上

2. 課 題

3. 研究テーマ ( 標題 )

4. テーマ選択の理由ならびに研究計画概要および研究の分担について

5. 研究期間 開始日  
終了予定日

6. 補助又は貸与の別 ( 貸与の場合は返還予定期日 ) いずれかを で囲んでください。  
補助 貸与 ( 返還予定期日 年 月 日 )

7. 申請金額

8. 所要経費概要

科 目	摘 要	金 額
図 書 費		
印 刷 費		
旅 費		
雑 費		
計		

9. その他

付記 (1) 用紙はA4判

(2) 4および8の詳細は別紙により提出してください。